

## 平成14～16年度 教育研究業績書

奈良大学在職期間	1998年	～	現在	氏名 栗田美由紀
最終学歴	奈良大学大学院博士課程前期文化財史科学専攻			
取得学位	文学修士			
所属学会	美術史学会・文化財保存修復学会・日本文化財科学会			
専門分野	美術史			
研究課題	装飾文様における「和様」の成立・木彫像の修復			
<b>【研究上の特記事項】</b>				
美術史学会第55回全国大会発表「宝相華迦陵頻伽蒔絵冊子箱の文様について」（平成14年度） 文化財保存修復学会第26回大会「奈良大学寄託金剛力士像の修理と展示」（平成16年度） メトロポリタン東洋美術研究センター研究助成「宝相華文様の研究？対葉花文を中心に？」（平成16年度）				
<b>【教育上の特記事項】</b>				
平成14年度文化財学科海外研修旅行引率 平成16年度文化財学科海外研修旅行引率				
<b>【社会的活動】</b> （主要なもの）				
上野市文化財調査（平成15年度） 文化財修復学会第26回大会実行委員（平成16年度）				
<b>【学内活動】</b> （学内職歴を含む・主要なもの）				

著書、学术论文等の名称	単著、共著の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	概要
(著書) 上野市史 文化財編	共著	平成16年8月	上野市	
(学术论文) 宝相華迦陵頻伽蒔絵 冊子箱の文様について  日本の葡萄唐草について	単著  単著	平成15年10月  平成16年3月	『美術史』155 美術史学会  『文化財学報』22 奈良大学 文化財学科	
(その他)				